

早口言語症（クラタリング）の 理解と支援

講師

宮本 昌子先生
(筑波大学教授)

日時・会場

2024年3月9日（土）

14:00-16:00

Zoomによるオンライン開催

(定員300名。入室用リンクは開催2日前までにメールでお送りします)

参加
無料

概要

早口言語症（クラタリング）は、吃音とよく似ているが異なる流暢性障害です。速い速度で話すこと、あるいは発話速度が不規則であることが中核症状です。この症状に加え、非流暢性や不明瞭性が生じます。症例によっては吃音の中に紛れ、鑑別が困難な場合もあります。今回は、吃音との相違点に注意しながら早口言語症の症例を正確に評価するための方法について概説し、モニタリングに着目した支援法についても紹介します。

お申込み

- 言語聴覚士に限らず、興味のある方はどなたでも参加いただけます
- 2024年3月3日（日）までに、右のQRコードより登録を行ってください
- QRコードが読み取れない際は、当センターのHPからお申し込みください

URL : <https://www2.lit.kyushu-u.ac.jp/~cslp/>



お問い合わせ先

九州大学大学院人文科学研究院附属言語運用総合研究センター (cslpstuff@gmail.com)

主催：九州大学文学部・社会連携推進委員会

運営：九州大学大学院人文科学研究院附属言語運用総合研究センター

後援：一般社団法人福岡県言語聴覚士会・麻生リハビリテーション大学校・福岡国際医療福祉大学・
柳川リハビリテーション学院